

令和5年12月吉日

会員 各位

公益社団法人 岐阜県理学療法士会

会 長 村雲 憲

講習会部 小木曾 信裕

(公社) 岐阜県理学療法士会主催

「理学療法士講習会」開催のご案内

謹啓 時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は本会活動にご支援、ご協力いただきましてお礼申し上げます。

さてこの度、下記の通り理学療法士講習会を開催することといたしました。今回の講習会は講義を対面・オンラインのハイブリッドにて開催、実技を対面のみにて開催することといたしましたので、ご案内申し上げます。皆様におかれましては、ぜひお申込みいただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

名 称：公益社団法人岐阜県理学療法士会 理学療法講習会

テーマ：運動器理学療法評価学

：① 基本的な触診と効果的な評価 各論

：② 筋に対する治療・臨床技術を学ぶ

会 期：令和5年10月29日(日)～令和6年9月29日(日) 各9:30～16:30(入室可9:00)

開催形式：講義 対面開催またはZoom ミーティングを使用したオンライン開催

：実技 対面開催のみ

申込期間：各開催日初日の10日前まで

参加費：事前カード決済のみ

：理学療法士協会会員 講義 8,000 円(4,000 円×2 日間)、実技 6,000 円(1 日間)

：会員外 講義 16,000 円(8,000 円×2 日間)、実技 12,000 円(1 日間)

定 員：各講習会 30 名(定員になり次第締切。講義：対面 6 名+オンライン 24 名、実技対面のみ 30 名)

最少催行人数：講義・実技ともに各講習会 13 名

(申込期間内に最少催行人数に満たない場合は開催日の7日前までにメールにてご連絡いたします。)

この際の受講料は全額返金いたします。)

対 象：経験年数1年目以降の理学療法士

生涯学習ポイント：登録理学療法士更新→【マイページにてご確認ください】実技6ポイント 講義12ポイント

認定/専門理学療法士更新→【研修会】実技6点、講義6点

その他：

・会員の方は日本理学療法士協会マイページから、下記セミナー番号一覧からご希望の講習会をご選択のうえ、お申込みください。

・会員外の方は以下【運動器理学療法標準評価普及協会 HP】の「講習会日程・お申込み」からお申込みください。

・講習会の詳細、諸注意があります。別紙「開催プログラム」を必ずご確認くださいのうえお申込みください。

以上

【問い合わせ先】

講習会部 運動器理学療法評価学 担当 小木曾 信裕

E-mail: mptsesa@gmail.com

拘縮の評価と治療、系統別治療手技の展開、整形徒手理学療法などの著書で知られ、運動器理学療法の専門理学療法士、OMPTでもある林寛先生の触診技術・臨床技術を伝授。

評価総論と全身についての各論実技、各論講義による講習会です。

すべての治療技術選択のもととなる標準化された運動器の各評価方法を習得します。

各講習会単独で受講可能ですが、すべての講習会を受講していただくことで、全身の触診・評価法が習得できます。

運動機能の専門家である PT は、基本的な知識と技術は絶対に習得しなければなりませんし、さらに経験が必要です。安全で効果的な治療手技を選択するためには、患者の訴える症状の原因を特定し、運動機能障害の全容を理解することが必要ですから、そのための第一歩として本講習会シリーズを企画しました。

特殊な理論に基づく特異的な検査ではなく、解剖学と運動学で全て説明のつく評価が標準化されなくてはなりません。運動器を対象にする PT の誰もが共通する評価を実施することが、一定水準の「良質な理学療法」を提供するためにも必要だと信じます。

各論講義については以下の順に進めることで、評価の原理原則を習得していきます。

1. 機能解剖と運動学の理解。
2. 評価総論で述べた原則的評価手順に従い、各検査を具体的に解説。
3. 病歴聴取によって得られた「患者の発した言葉」は何を意味するのか。
4. 観察は何をどう観るのか。得られた情報は何を意味するのか。
5. 病歴聴取と観察からどのように初期仮説を立てるのか。
6. 仮説を検証するために必要な具体的検査項目と結果の意味するもの。
7. 個々の検査を運動連鎖の視点で捉えたうえでの結論の導き方。

得られた結論の検証

【テーマ】運動器理学療法評価学 ①基本的な触診と効果的な評価 各論

②筋に対する治療・臨床技術を学ぶ

【会 期】令和 5 年 10 月 29 日（日）～令和 6 年 9 月 29 日（日） 各 9：30～16：30（入室可 9：00）

【開催形式】講義講習会 I. 対面開催（THYME 岐阜県岐阜市三番町 17 番地）

II. オンライン開催（Zoom ミーティング）

実技講習会 対面開催（平成両短期大学 B 館 岐阜県岐阜市黒野 180）

【スケジュール】 ①基本的な触診と効果的な評価 各論

日程	開催形式	テーマ・内容	講師	セミナー番号
令和5年10月29日	実 技 (対面)	上肢（肩関節・肘関節・前腕・手関節・手指） に対する基本的な触診と各種評価法	林 寛 先生	117613
11月19日 12月10日	講 義 (対面/オンライン)	上肢（肩関節・肘関節・前腕・手関節・手指） に対する評価の基本原則（2日間）	林 寛 先生	118302（対面） 117631（オンライン）
令和6年1月21日	実 技 (対面)	下肢（股関節・膝関節・足関節・足部） に対する基本的な触診と各種評価法	林 寛 先生	117628
2月18日 3月17日	講 義 (対面/オンライン)	下肢（股関節・膝関節・足関節・足部） に対する評価の基本原則（2日間）	林 寛 先生	118301（対面） 117642（オンライン）
4月21日	実 技 (対面)	体幹下部（腰椎・骨盤・胸椎・胸郭） に対する基本的な触診と各種評価法	林 寛 先生	117673
5月19日 6月23日	講 義 (対面/オンライン)	体幹下部（腰椎・骨盤・胸椎・胸郭） に対する評価の基本原則（2日間）	林 寛 先生	118134（対面） 117674（オンライン）
7月21日	実 技 (対面)	体幹上部（頸椎・顎関節） に対する基本的な触診と各種評価法	林 寛 先生	117676
8月18日 9月29日	講 義 (対面/オンライン)	体幹上部（頸椎・顎関節） に対する評価の基本原則（2日間）	林 寛 先生	118137（対面） 117677（オンライン）

運動機能の専門家である PT は、基本的な知識と技術は絶対に習得しなければなりませんし、さらに経験が必要です。安全で効果的な治療手技を選択するためには、患者の訴える症状の原因を特定し、運動機能障害の全容を理解することが必要ですから、そのための第一歩として本講習会シリーズを企画しました。

特殊な理論に基づく特異的な検査ではなく、解剖学と運動学で全て説明のつく評価が標準化されなくてはなりません。運動器を対象にする PT の誰もが共通する評価を実施することが、一定水準の「良質な理学療法」を提供するためにも必要だと信じます。各論実技については各部位の基本的な触診方法と各種評価法を実際に学び、各論講義については以下の順に進めることで、評価の原理原則を習得していきます。

1. 機能解剖と運動学の理解。
2. 評価総論で述べた原則的評価手順に従い、各検査を具体的に解説。
3. 病歴聴取によって得られた「患者の発した言葉」は何を意味するのか。
4. 観察は何をどう観るのか。得られた情報は何を意味するのか。
5. 病歴聴取と観察からどのように初期仮説を立てるのか。
6. 仮説を検証するために必要な具体的検査項目と結果の意味するもの。
7. 個々の検査を運動連鎖の視点で捉えたうえでの結論の導き方。
8. 得られた結論の検証。

【スケジュール】 ②筋に対する治療・臨床技術を学ぶ

令和5年11月23日	実 技 (対面)	マッサージ編	林 寛 先生	117622
令和6年2月12日	実 技 (対面)	ストレッチ編	林 寛 先生	117670
7月15日	実 技 (対面)	筋力トレーニング編	田島一樹 先生	117678

マッサージ編：個々の筋に対する、筋緊張と疼痛緩和のためのマッサージについて講義と実技を行います。

ストレッチ編：個々の筋に対する、ストレッチについて講義と実技を行います。

筋力トレーニング編：田島一樹先生に、数ある筋力トレーニングの中から moter control exercise について講義と実技を行っていただきます。

【お申込みにあたっての諸注意】（必ずお読みいただいたうえでお申し込みください）

- 各論（実技・講義）は、前提講義「評価総論」を前提に進行いたします。各論受講にあたり、事前に以下の URL より「評価総論」をご視聴ください。
- ポイント申請に関して、各開催日程（実技は1日間、講義は2日間すべて）にご参加いただくことがポイントの付与対象となります。
- 申込者の自己都合によるキャンセルは、いかなる理由があっても返金は致しかねます。予定をよくご確認のうえお申し込みください。
- 対面もしくは Zoom ウェビナーを用いたオンラインセミナーとなります。対面の場合は現地開催、オンラインの場合は後日申込者へ送付する URL からログインし、パソコンもしくはスマートフォン・タブレット端末等にてご視聴ください。（スマートフォン・タブレット端末での視聴には、アプリの事前インストールが必要です）
- 受講決定者には、事前に Zoom の入室方法や視聴方法、受講における諸注意を記した受講マニュアルを配信いたします。受講までにご確認いただき、ご準備ください。
- オンライン環境にかかる整備や接続に関する諸経費等は、各自で準備・ご負担ください。
- 講習会中の接続障害等に関して、当日問い合わせ窓口はお伝えいたしますが、受講者の接続環境に起因する障害には本会として十分に対応致しかねますことをご了承ください。
- 接続障害等を含め、「遅刻・早退・累積 6 分/日以上の中抜け」はポイントの付与対象外となる可能性がありますことをご了承ください。
- 講習会資料は電子データにて事前に配布いたしますが、お申込み時の著作権・情報保護に関する誓約をいただいた方にのみ配布することをご了承ください。
- 当日映写する内容の録音、録画、写真撮影はご遠慮ください。また、アーカイブ配信等はありません。

以上

各種リンク

- 【運動器理学療法学 特設 HP】 <https://mptsesa.wixsite.com/home>
- 【評価総論のご視聴】 <https://youtu.be/gLRTMZIFm58>
- 【講習会のお申込みのご案内】 <https://bit.ly/3sEtII0>